

# 主題：キリストを経験し、享受し、表現する

メッセージ 31

エペソ人への手紙において (3)

信者たちの心の中にご自身のホームを造る方

聖書：エペソ 3:14-21

- I. エペソ第 3 章 14 節から 21 節でキリストは、信者たちの心の中にご自身のホームを造る方として啓示されています。
- II. 今日、召会における主の回復は、その霊としてのキリストがわたしたちの霊の中へと入って、わたしたちのすべてとなり、わたしたちの霊からわたしたちの思い、感情、意志に広がって、わたしたちの全存在が彼によって浸透され、飽和され、占有されることの回復です。この過程の結果、キリストはわたしたちの心の中にご自身のホームを造り、これは召会を生み出します。すなわち、キリストはわたしたちの霊の中へと入り、わたしたちの霊からわたしたちの存在のあらゆる部分の中へと拡大します—— 6, 10, 16-21 節。
- III. エペソ第 3 章 14 節から 21 節におけるパウロの祈りは、信者たちが召会のためにキリストを経験することです。これは、霊性がからだの事柄、からだの中の、からだと共にある、からだのためのことであることを啓示します—— 6, 10 節. 4:4-6, 16。
- IV. キリストのからだとしての召会のために主観的にキリストを経験するために、わたしたちは力をもって、内なる人の中へと増強される必要があります—— 3:16 :
  - A. 内なる人はわたしたちの再生された霊であり、神の命をその命とします。
  - B. わたしたちは力をもって、内なる人の中へと増強される必要があります。その力は、キリストを死人の中から復活させ、彼を天上で座らせ、万物を彼の足の下に服従させ、彼を万物の上にかしらとして召会に与えた力です—— 1:19-22。
  - C. 御父はわたしたちを内側から、内住の霊を通して増強します—— 3:16。
  - D. わたしたちが内なる人の中へと増強されればされるほど、わたしたちの内なる存在の各部分はますます霊の中へと、わたしたちの内なる人の中へと戻されます—— 16 節。
- V. パウロは、わたしたちが内なる人の中へと増強され、その結果、キリストがわたしたちの心の中にご自身のホームを造り、こうしてわたしたちの全存在をご自身で占有し、所有し、浸透し、飽和することができるようにと祈りました—— 17 節前半 :
  - A. わたしたちの心はわたしたちの内なる各部分の総合計、わたしたちの内なる存在の中心、わたしたちの好み、愛情、喜び、願望に関する代表ですから、キリストはわたしたちの心の中にご自身のホームを造るとき、わたしたちの内なる全存在を管理し、ご自身をもって内なるあらゆる部分を増強します。
  - B. キリストはわたしたちの内側で拡大すればするほど、ますますわたしたちの内なる存在のあらゆる部分を占有し、このすべての部分を所有し、ご自身をもって浸透します。
  - C. 新しい人に関するエペソ第 2 章の啓示がわたしたちの日常生活において実際的になるために、わたしたちはキリストに、わたしたちの心の中にご自身のホームを造っていただく必要があります :
    1. キリストがわたしたちの心の中にご自身のホームを造るとは、彼が完全な方法で

わたしたちの中へと伝達されることを意味します—— 1:22-23。

2. キリストはわたしたちの内側で拡大すればするほど、ますますわたしたちの中に定着し、わたしたちの中にご自身のホームを造ります—— 3:17 前半。
3. キリストは、わたしたちの心の中にご自身のホームを造ること、すなわち、わたしたちの内なる存在のあらゆる部分を占有することを願っていますが、今はわたしたちの霊の中に閉じ込められているかもしれません——コロサイ 1:27. II テモテ 4:22 前半。
4. キリストがわたしたちの心の中にご自身のホームを造ることは、ご自身とわたしたちの内なる存在のあらゆる部分をミングリングすることです。これは神性と人性のすばらしいミングリングであり、召会を生み出します——エペソ 1:22-23. 2:21-22. 3:6, 10. 4:16。

**VI. キリストがわたしたちの心の中にご自身のホームを造るために、わたしたちは彼をわたしたちの命とするだけでなく、わたしたちのパーソンとする必要があります——コロサイ 3:4. I ヨハネ 5:11-12 :**

- A. キリストはわたしたちの霊の中にいるとき、わたしたちの命ですが、わたしたちの心の中へと拡大するとき、わたしたちのパーソンとなります——エペソ 3:17 前半。
- B. わたしたちがキリストをわたしたちのパーソンとし、彼にわたしたちの心の中へと拡大していただくなら、わたしたちの心の中に生きているパーソンは、自己ではなくキリストです。重要な問題は、だれがわたしたちの心の中に生きており、だれがわたしたちの心の中に永住するパーソンであるかということです——ガラテヤ 2:20. エペソ 3:17 前半。

**VII. 真の召会生活は、無限の計り知れないキリストが、個人的にわたしたちの心の中にご自身のホームを造った結果です—— 17-21 節. 4:16 :**

- A. 召会の内容は、わたしたちが自分のパーソンとするキリスト、わたしたちの存在の中へと造り込まれたキリストです——コロサイ 3:4, 10-11。
- B. わたしたちはキリストのからだの実際を持つとするとするなら、キリストにわたしたちの心の中に、ご自身のホームを造っていただくかなければなりません——エペソ 1:22-23. 3:6. 4:16. ローマ 12:4-5. I コリント 12:12。
- C. 召会を建造することに関するマタイ第 16 章 18 節のキリストの言葉が成就されるために、召会は、多くの聖徒たちがキリストに、彼らの心の中にご自身のホームを造り、彼らの内なる全存在を所有し、占有し、浸透していただく状態に入らなければなりません——エペソ 3:17 前半. 1:22-23. 4:16。
- D. キリストの豊富は新陳代謝的にわたしたちの存在の中へと吸収されるとき、わたしたちを構成してキリストの表現としてのキリストの豊満、キリストのからだ、召会とならせます—— 1:23. 3:8, 19 :
  1. わたしたちのキリストは計り知れず無限ですが、親密な方法でわたしたちの心の中にご自身のホームを造っています—— 17-18 節。
  2. 彼がわたしたちの心の中にご自身のホームを造っているとき、わたしたちは満たされて神の全豊満へと至ります—— 19 節。
- E. 「神に、召会の中で、またキリスト・イエスの中で、栄光がすべての世代に至るまで、永遠にわたってありますように。アーメン」 —— 21 節。